

第3次野洲市子どもの読書活動推進計画 進捗管理シート【令和6年度】

資料①

シート1 【図書館】

基本方針	① 子どもが読書に親しむ機会の提供と諸条件の整備・充実				
方針	1 家庭における子どもの読書活動の推進				
取組名	1	4か月健診時にブックスタート事業によって子どもと本をつなぐ働きかけと保護者への啓発の実施			
目指す成果					
達成数値・率	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	—	—	—	—	—
検証項目	① PTA や保護者会に働きかけを行い、読みきかせやおはなし会などへの参加を促す。 ② 読書の重要性について保護者への理解を促進するため、「ブックスタート事業」を継続する。 ③ 子どもや保護者に向けて成長・発達に応じた図書の情報を積極的に発信する。				
実績結果	目標	乳幼児一人につき2冊の絵本を配布し、保護者に対して赤ちゃんからの読み聞かせが大切であることを伝えて理解してもらおう。あわせて、図書館の利用やおはなし会への参加を促す。			
	経費	418,000円			
	実績	ブックスタート実施：314人（4か月児健診277人、図書館来館37人）乳幼児とその保護者向けのおはなし会を本館・中主分館合わせて月2回開催し、親子200人が参加。（令和7年1月末時点）			
	課題等	コロナ禍で中断していた乳幼児健診の会場でのブックスタートを再開できた。今後は、保護者や赤ちゃんに実際に図書館へ来てもらって本を借りたりお話し会へ参加したりしてもらえよう、一層の働きかけが必要となる。			
	評価	ブックスタートを実施した親子の反応は良い。			
	方向性の判断 改善案等	家庭に絵本がなく、ブックスタートをきっかけに読み聞かせに興味を持つ保護者が多かった。啓発と絵本配布の有効性が確認できているため、継続する方向性である。次年度は、アンケートを行う等、改善に向けて保護者からの意見を集める必要がある。			

第3次野洲市子どもの読書活動推進計画 進捗管理シート【令和6年度】

シート2-1 【図書館】

基本方針	① 子どもが読書に親しむ機会の提供と諸条件の整備・充実				
方針	2 地域における子どもの読書活動の推進				
取組名	1	野洲図書館における子どもの読書活動の推進			
目指す成果	子ども1人当り児童図書貸出冊数（年間）				
達成数値・率	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
					28冊/人
検証項目	① 児童向けやヤングアダルト向け資料の整備・充実を図る。 ② 司書の配置と司書の専門的知識・技術の研鑽と向上を図る。 ③ 市内幼稚園・保育園・こども園、小・中・高等学校への情報提供、団体貸出や学校への出張貸出を行う。 ④ 新着資料・図書館行事等をHP上で公開するなど、情報化を推進する。 ⑤ 入手が困難な資料についても他の公共図書館等より借用して提供する。				
実績結果	目標	幼い子どもが大人に本を読んでもらい、本の面白さを知って、成長にともない自分で読書を楽しめるようになること。子どもが読みたい本を読み、調べたいことを調べることができて、興味の幅を広げて自分の可能性を広げていくこと。			
	経費	資料費 13,880千円			
	実績	図書館の蔵書の整備を図るとともに、子どもの身近に本がある環境を作る事業を継続して行った。各クラスに本を置いて定期的に巡回する「としょかん BOX」事業を市内の全小・中学校で実施。幼保への読み聞かせ用絵本配本も継続。学務課兼務の司書が、学校への調べ学習資料の配送や、学校図書館整備の支援を行った。			
	課題等	「としょかん BOX」や幼保への絵本配本事業は、最低限の本を確保する取り組みであり、学校図書館や園の蔵書の充実をはかることがのぞましい。学校・幼保への支援のため、資料費と人材の確保が課題。			
	評価	小中学校の「としょかん BOX」事業、幼保への絵本配本については、子どもや先生方からおおむね良好な声が寄せられている。			
	方向性の判断 改善案等	利用する子どもたち、学校や幼保の要望を取り入れながら、必要な点について改善し事業を継続していく。			

第3次野洲市子どもの読書活動推進計画 進捗管理シート【令和6年度】

シート2-2 【図書館】

基本方針	① 子どもが読書に親しむ機会の提供と諸条件の整備・充実				
方針	2 地域における子どもの読書活動の推進				
取組名	1	野洲図書館における子どもの読書活動の推進			
目指す成果	子ども1人当り児童図書貸出冊数（年間）				
達成数値・率	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
					28冊/人
検証項目	<p>① 子どもと本の出会いの場を提供するため、読書に関する催しを実施する。関係機関、ボランティア団体等との連携を図りながら、おはなし会や講座等の図書館行事を開催し、読書および図書館利用の普及に努める。</p> <p>② 児童図書に関するレファレンス・読書相談の充実を図る。</p> <p>③ 障がいのある子どもへの図書館サービスの充実を図るため、大活字本やバリアフリー図書など、障がいの特性に応じた資料の提供に努める。また、図書館への来館が困難な子どもに対して郵送や宅配により資料を届けるサービスの利用普及を図る。</p> <p>④ 特別支援学級や養護学校等において、読み聞かせを行い、本に親しむ機会を増やす。</p> <p>⑤ 日本語を母語としない子どもが読書に親しむことができるよう、外国語図書の提供に努める。</p> <p>⑥ 地域の需要に応じてコミュニティセンター等へ出向き、おはなし会の実施や読み聞かせの方法についての助言などを行う。また、子どもと本に関する講演会を継続して行い、啓発に努める。</p> <p>⑦ 子どもの読書活動に関わるボランティア団体等に必要な助言を行う。</p> <p>⑧ ボランティア活動の機会と場を提供し、学校・園の需要に応じて読みきかせ活動に積極的に参加できる体制確立を図る。</p> <p>⑨ 民間団体に対する様々な助成金制度の情報を提供する。</p>				
実績結果	目標	幼い子どもが大人に本を読んでもらい、本の面白さを知って、成長にともない自分で読書を楽しめるようになること。子どもが読みたい本を読み、調べたいことを調べることができて、興味の幅を広げて自分の可能性を広げていくこと。			
	経費	資料費 13,880千円			
	実績	子ども関連の事業として「一日図書館員」、「化石とあそぼう」、「調べ方講座」、「としょかんで夜更かし」などを開催。館外では、地域の子育てサロンや養護学校でおはなし会を実施。アル・プラザ野洲でも移動図書館とおはなし会を行った。また、園から要請を受けて、保護者向けの絵本講座を実施した。			
	課題等	資料の収集や更新は継続して行う必要があり、資料費の確保が大きな課題である。集会事業により来館してくれた子どもについて、その後の図書館利用につながる工夫が必要。また、来館できない子どもへの支援も課題。			
	評価	実施した集会事業は多くの参加があり、好評を得ている。			
	方向性の判断 改善案等	子どもが成長していくために必要な施策であるため、アンケートや図書館協議会の意見なども参考にしながら、さまざまな改善策を実施していく。			

第3次野洲市子どもの読書活動推進計画 進捗管理シート【令和6年度】

シート3 【こども課】

基本方針	② 家庭・地域・学校・園を通じた社会全体での取組みの推進				
方針	3 学校・園等における子どもの読書活動の推進				
取組名	1	幼稚園・保育園・こども園・子育て支援センター等における子どもの読書活動の推進			
目指す成果	園児1人当たり蔵書冊数				
達成数値・率	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
					15冊/人
検証項目	<p>① 資料、設備の整備・充実を図る。乳幼児が絵本や物語に親しみを感じられるように、興味・関心、発達段階等に応じた絵本等を整備するよう努める。</p> <p>② 絵本や紙芝居等に親しむ機会を提供する。 絵本や紙芝居等との出会いの重要性を家庭にも伝え、保護者やボランティア等の協力を得て、絵本の読みきかせや紙芝居の実演等の開催、絵本の貸出などを行う。</p> <p>③ 教諭・保育士の理解と技能の向上を図るため、講習会や情報交換の場に参加する。 乳幼児が絵本や物語などに親しめるよう、講習会や研修会への積極的な参加を促し、研修等を通じて教諭・保育士の理解と技能を高めるよう推進する。</p> <p>④ 図書館と連携を図る。 図書館により実施されている子どもの発達段階や季節に応じた選定図書を活用や、園でのおはなし会の開催、また、図書館での催案内等の紹介に努めるとともに、教諭・保育士の読み聞かせ等の研修への積極的な参加を推進し、その質の向上を図る。</p>				
実績結果	目標	子どもたちが読書活動への興味・関心を高められるよう、図書館等の協力を得ていろいろな絵本等を整え、自分の好きな絵本にたくさん触れる機会や、子どもの興味や関心に繋がる環境づくりに取り組む。			
	経費	園の図書費（市費 令和6年度予算40万円）			
	実績	季節や子どもの興味関心、発達に応じた絵本をいつでも見られるように、整理や分類、配置の工夫等、絵本室等の環境整備に取り組んだ。また、蔵書冊数の増加や図書館の配本サービスの利用等、図書環境の充実に努めた。			
	課題等	蔵書の中には劣化が見られるものも多く、計画的な入れ替えが必要である。また、園による園児一人当たりの蔵書冊数の差があるため、園児数に応じた増冊を図る必要がある。家庭での読み聞かせの現状や保護者の悩み等、実態を把握し、引き続き、啓発や理解促進に努める必要がある。			
	評価	絵本貸し出しや、園での読み聞かせ、図書環境の充実等、絵本に親しむ機会が増える取り組みを行うことができた。また、絵本だよりの発行、講演会の実施等、各園工夫して読み聞かせの大切さの啓発に取り組んだ。			
	方向性の判断 改善案等	職員の理解と技術向上を図るため、研修会への参加を促す。また、園児が絵本により親しめるよう環境整備に努めると共に、保護者への啓発に取り組んでいく。			

第3次野洲市子どもの読書活動推進計画 進捗管理シート【令和6年度】

シート4-1 【学務課】

基本方針	② 家庭・地域・学校・園を通じた社会全体での取組みの推進				
方針	3 学校・園等における子どもの読書活動の推進				
取組名	2	小・中学校における子どもの読書活動の推進（小学校）			
目指す成果	子どもの読書活動に関する調査における不読率				
達成数値・率	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	12冊/人	13冊/人	14冊/人	15冊/人	15冊/人
検証項目	<p>① 長期的なビジョンに立ち、子どもの読書活動や学習に役立つ学校図書館づくりを進める。</p> <p>② 各教科等の年間指導計画に学校図書館の活用や読書活動を位置づけ、全校的な取組みを行う。</p> <p>③ 司書教諭が核となって計画する全校的な読書活動について、すべての教職員が共通した目的や意識を持って実施するように努める。</p> <p>④ 児童生徒の読書に親しむ態度を育み、読書習慣を身に付けさせるため、朝の読書活動をはじめとする集団読書や読みきかせ等の取組みに努め、日常的な読書活動へ発展していくように読書指導を進める。</p> <p>⑤ 学校図書館の活用方法や読書の楽しさを啓発し、利用を促す。</p> <p>⑥ 図書館ボランティア、読書ボランティアや学校応援団等の協力を得ながら学校図書館の充実を図る。</p>				
実績結果	目標	学校図書館の蔵書を把握し、資料として古くなった図書の廃棄や蔵書、書架の整理整頓を行い必要な図書を充実させるとともに、児童、生徒が来館したい学校図書館を作る。			
	経費	R5 年度予算：72 万円 R6 年度予算：30 万円			
	実績	学校図書館担当教員（司書教諭免許保持者）や図書館ボランティアが協力して、蔵書の整理、書架の整理整頓を行い、児童にとって親しみやすい学校図書館づくりを進めた。 * 学校図書館の蔵書管理を電子化するための準備を進め、8月に全小・中学校へ導入した。R6 年度からは電子化システムを本格稼働した。			
	課題等	* 学校図書館担当教員（司書教諭免許保持者）は他の仕事との兼務であるため、学校図書館の仕事に専念できない。 * 図書館ボランティアは、活動時間が限られるため、きめ細かな蔵書管理は難しい場面がある。 * 学校司書がおらず、野洲図書館職員が兼務で学校図書館支援員として全小中学校をまわっているのみである。			
	評価	R5年度から実施した図書館司書が学校図書館司書として兼務し、蔵書の整理整頓や書架の整備により、学校図書館がより使いやすくなった。モデル校（1校）は、「読書通帳」という新たな取組を実施し、子どもの読書意欲の向上に繋がったとともに、積極的な図書館の利活用がされた。			
	方向性の判断改善案等	学校図書館担当教員の負担軽減のため、学校図書館司書の配置について引き続き予算要求を行う。			

第3次野洲市子どもの読書活動推進計画 進捗管理シート【令和6年度】

シート4-2 【学務課】

基本方針	① 家庭・地域・学校・園を通じた社会全体での取組みの推進				
方針	3 学校・園等における子どもの読書活動の推進				
取組名	2	小・中学校における子どもの読書活動の推進（中学校）			
目指す成果	子どもの読書活動に関する調査における不読率				
達成数値・率	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
					15%
検証項目	① 長期的なビジョンに立ち、子どもの読書活動や学習に役立つ学校図書館づくりを進める。 ② 各教科等の年間指導計画に学校図書館の活用や読書活動を位置づけ、全校的な取組みを行う。 ③ 司書教諭が核となって計画する全校的な読書活動について、すべての教職員が共通した目的や意識を持って実施するように努める。 ④ 児童生徒の読書に親しむ態度を育み、読書習慣を身に付けさせるため、朝の読書活動をはじめとする集団読書や読みきかせ等の取組みに努め、日常的な読書活動へ発展していくように読書指導を進める。 ⑤ 学校図書館の活用方法や読書の楽しさを啓発し、利用を促す。 ⑥ 図書館ボランティア、読書ボランティアや学校応援団等の協力を得ながら学校図書館の充実を図る。				
実績結果	目標	学校図書館の蔵書を把握し、資料として古くなった図書の廃棄や蔵書、書架の整理整頓を行い必要な図書を充実させるとともに、児童、生徒が来館したい学校図書館を作る。			
	経費	R5 年度予算：36 万円 R6 年度予算：15 万円			
	実績	学校図書館担当教員（司書教諭免許保持者）や図書館ボランティアが協力して、蔵書の整理、書架の整理整頓を行い、生徒にとって親しみやすい学校図書館づくりを進めた。 * R5 年度は、学校図書館の蔵書管理を電子化するための準備を進め、R6 年度からは電子化システムを導入した。			
	課題等	* 学校図書館担当教員（司書教諭免許保持者）は他の仕事との兼務であるため、学校図書館の仕事に専念できない。 * 図書館ボランティアは、活動時間が限られるため、きめ細かな蔵書管理は難しい場面がある。 * 学校司書がおらず、野洲図書館職員が兼務で学校図書館支援員として全小中学校をまわっているのみである。 * 図書の購入費用に限りがあり、新旧書物の入れ替えができていないことに加え、蔵書数も不足している。			
	評価	R5 年度から実施した図書館司書が学校図書館司書として兼務し、蔵書の整理整頓や書架の整備により、学校図書館がより使いやすくなった。			
	方向性の判断 改善案等	学校図書館担当教員の負担軽減のため、学校図書館司書の配置について引き続き予算要求を行う。			

第3次野洲市子どもの読書活動推進計画 進捗管理シート【令和6年度】

シート4-3 【こども課】

基本方針	② 家庭・地域・学校・園を通じた社会全体での取組みの推進				
方針	3 学校・園等における子どもの読書活動の推進				
取組名	1	幼稚園・保育園・こども園・子育て支援センター等における子どもの読書活動の推進			
目指す成果	読書活動においてボランティア等と協力している校・園の割合				
達成数値・率	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	80%	81%	82%	83%	83%
検証項目	<p>① 資料、設備の整備・充実を図る。乳幼児が絵本や物語に親しみを感じられるように、興味・関心、発達段階等に応じた絵本等を整備するよう努める。</p> <p>② 絵本や紙芝居等に親しむ機会を提供する。 絵本や紙芝居等との出会いの重要性を家庭にも伝え、保護者やボランティア等の協力を得て、絵本の読みきかせや紙芝居の実演等の開催、絵本の貸出などを行う。</p> <p>③ 教諭・保育士の理解と技能の向上を図るため、講習会や情報交換の場に参加する。 乳幼児が絵本や物語などに親しめるよう、講習会や研修会への積極的な参加を促し、研修等を通じて教諭・保育士の理解と技能を高めるよう推進する。</p> <p>④ 図書館と連携を図る。 図書館により実施されている子どもの発達段階や季節に応じた選定図書を活用や、園でのおはなし会の開催、また、図書館での催案内等の紹介に努めるとともに、教諭・保育士の読み聞かせ等の研修への積極的な参加を推進し、その質の向上を図る。</p>				
実績結果	目標	地域や家庭と連携しながら本に親しめる環境を整え、読み聞かせやお話会等の実演を通して言語活動や情操活動への興味関心につなげる。			
	経費	現在なし			
	実績	保護者サークルや地域ボランティアによる読み聞かせやお話会を実施してきた。小・中・高校生と交流し、読み聞かせをもらった園や、地域ボランティアにより絵本の修繕をいただいた園もある。			
	課題等	ボランティアによる読み聞かせやお話会には園により取り組みに差がある。園児がお話と出会い、興味関心をもてる機会を増やせるよう、情報交流をしながら、各園でできる内容や継続できる方法を工夫していく必要がある。			
	評価	地域や関係機関とのつながりから、地域ボランティアや保護者、小・中・高校生等、いろいろな方に読み聞かせをしていただく取り組みが広がりつつある。			
	方向性の判断 改善案等	園での読み聞かせの様子や読み聞かせの重要性を、引き続き園通信や絵本だよりで地域や保護者に発信し、ボランティアの方の協力を募りながら、絵本に親しむ機会を増やしていく。			

第3次野洲市子どもの読書活動推進計画 進捗管理シート【令和6年度】

シート4-4 【学務課】

基本方針	② 家庭・地域・学校・園を通じた社会全体での取組みの推進				
方針	3 学校・園等における子どもの読書活動の推進				
取組名	2	小・中学校における子どもの読書活動の推進（小学校）			
目指す成果	読書活動においてボランティア等と協力している校・園の割合				
達成数値・率	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
					83%
検証項目	<p>① 長期的なビジョンに立ち、子どもの読書活動や学習に役立つ学校図書館づくりを進める。</p> <p>② 各教科等の年間指導計画に学校図書館の活用や読書活動を位置づけ、全校的な取組みを行う。</p> <p>③ 司書教諭が核となって計画する全校的な読書活動について、すべての教職員が共通した目的や意識を持って実施するように努める。</p> <p>④ 児童生徒の読書に親しむ態度を育み、読書習慣を身に付けさせるため、朝の読書活動をはじめとする集団読書や読みきかせ等の取組みに努め、日常的な読書活動へ発展していくように読書指導を進める。</p> <p>⑤ 学校図書館の活用方法や読書の楽しさを啓発し、利用を促す。</p> <p>⑥ 図書館ボランティア、読書ボランティアや学校応援団等の協力を得ながら学校図書館の充実を図る。</p>				
実績結果	目標	令和6年度は、読書活動においてボランティア等と協力している校・園の割合を83%にする。			
	経費	—			
	実績	<p>* ボランティアとの連携強化を図り、読み聞かせや本の紹介イベントを定期的で開催した。</p> <p>* 希望する学校には、滋賀県立図書館が行う学校図書館支援事業と連携し、蔵書の効果的な配置や管理が行えるように支援した。</p> <p>* 野洲図書館職員が学校図書館支援員として、各学校を巡回し、新刊の選書・発注・受入はもとより、授業支援や読み聞かせなど積極的な活動を実施した。またボランティア等と連携・協力して学校図書館の環境整備を図った。</p>			
	課題等	<p>* ボランティアの確保が難しい状況である。</p> <p>* 児童生徒の読書習慣の定着には、更なる工夫が必要である。</p>			
	評価	<p>R5年度から実施した図書館司書が学校図書館司書として兼務し、蔵書の整理整頓や書架の整備により、学校図書館がより使いやすくなった。</p> <p>R5年度に導入した電子化システムにより、蔵書管理の効率化が図られた。</p>			
	方向性の判断 改善案等	読書指導の充実を図り、読書習慣の定着を促進する。			

第3次野洲市子どもの読書活動推進計画 進捗管理シート【令和6年度】

シート4-5 【学務課】

基本方針	③ 家庭・地域・学校・園を通じた社会全体での取組みの推進				
方針	3 学校・園等における子どもの読書活動の推進				
取組名	2	小・中学校における子どもの読書活動の推進（中学校）			
目指す成果	読書活動においてボランティア等と協力している校・園の割合				
達成数値・率	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
					83%
検証項目	<p>① 長期的なビジョンに立ち、子どもの読書活動や学習に役立つ学校図書館づくりを進める。</p> <p>② 各教科等の年間指導計画に学校図書館の活用や読書活動を位置づけ、全校的な取組みを行う。</p> <p>③ 司書教諭が核となって計画する全校的な読書活動について、すべての教職員が共通した目的や意識を持って実施するように努める。</p> <p>④ 児童生徒の読書に親しむ態度を育み、読書習慣を身に付けさせるため、朝の読書活動をはじめとする集団読書や読みきかせ等の取組みに努め、日常的な読書活動へ発展していくように読書指導を進める。</p> <p>⑤ 学校図書館の活用方法や読書の楽しさを啓発し、利用を促す。</p> <p>⑥ 図書館ボランティア、読書ボランティアや学校応援団等の協力を得ながら学校図書館の充実を図る。</p>				
実績結果	目標	令和6年度は、読書活動においてボランティア等と協力している校・園の割合を83%にする。			
	経費	—			
	実績	<p>* ボランティアとの連携強化を図り、読み聞かせや本の紹介イベントを定期的で開催した。</p> <p>* 希望する学校には、滋賀県立図書館が行う学校図書館支援事業と連携し、蔵書の効果的な配置や管理が行えるように支援した。</p> <p>* 野洲図書館職員が学校図書館支援員として、各学校を巡回し、新刊の選書・発注・受入はもとより、授業支援や読み聞かせなど積極的な活動を実施した。またボランティア等と連携・協力して学校図書館の環境整備を図った。</p>			
	課題等	<p>* ボランティアの確保が難しい状況である。</p> <p>* 児童生徒の読書習慣の定着には、更なる工夫が必要である。</p>			
	評価	<p>R5年度から実施した図書館司書が学校図書館司書として兼務し、蔵書の整理整頓や書架の整備により、学校図書館がより使いやすくなった。</p> <p>R6年度に導入した電子化システムにより、蔵書管理の効率化が図られた。</p>			
	方向性の判断 改善案等	読書指導の充実を図り、読書習慣の定着を促進する。			

第3次野洲市子どもの読書活動推進計画 進捗管理シート【令和6年度】

シート5-1 【学務課】

基本方針	①子どもが読書に親しむ機会の提供と諸条件の整備・充実				
方針	2 地域における子どもの読書活動の推進				
取組名	2	小・中学校における子どもの読書活動の推進（小学校）			
目指す成果	学校図書館図書標準達成率（達成校）				
達成数値・率	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
					100%
検証項目	<p>① 学校図書館の蔵書を把握し、必要な図書等の資料を充実させ、「学校図書館図書標準」の達成に努める。併せて資料として古くなった図書の廃棄を進める。</p> <p>② 児童生徒にとって魅力のある学校図書館になるように図書館内の環境整備を進める。</p> <p>③ 学級文庫の設置を進めるなど、身近に本を手にとることができる読書環境を作る。</p> <p>④ 学校図書館の運営にあたっては、司書教諭が十分な役割を果たすことができるよう、図書館ボランティア等の協力を得て、常に人がいる学校図書館の実現を目指す。</p> <p>⑤ より充実した読書指導ができるよう、読みきかせ、ブックトークなどの読書指導方法を教員等が研修する。</p>				
実績結果	目標	令和6年度までに、中学校の学校図書館図書標準達成率を100%にする。 公立小中学校の図書館に整備すべき書籍数は、文部科学省の「学校図書館の充実のための指導資料」では、児童生徒1人あたり10冊以上を目安としている。			
	経費	R5年度予算：72万円 R6年度予算：30万円			
	実績	令和6年度、学校図書館図書標準達成率が前年度より増加しなかった。			
	課題等	予算不足により、必要な図書を全て購入することができなかった。			
	評価	<p>* 学校図書館は、児童生徒の学習や読書活動を支援する重要な場所であり、充実した図書館を整備することで、児童生徒の知的好奇心や想像力を育むことができる大切なものであるが、図書予算が安定的に措置されない。</p> <p>* 近年では電子書籍の利用も増えており、紙媒体の書籍だけでなく、この整備も重要になっているため検討を要す。</p>			
	方向性の判断 改善案等	予算の確保を図り、必要な図書の購入を促進する。			

第3次野洲市子どもの読書活動推進計画 進捗管理シート【令和6年度】

シート5-2 【学務課】

基本方針	①子どもが読書に親しむ機会の提供と諸条件の整備・充実				
方針	2 地域における子どもの読書活動の推進				
取組名	2	小・中学校における子どもの読書活動の推進（中学校）			
目指す成果	学校図書館図書標準達成率（達成校）				
達成数値・率	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
					100%
検証項目	<p>① 学校図書館の蔵書を把握し、必要な図書等の資料を充実させ、「学校図書館図書標準」の達成に努める。併せて資料として古くなった図書の廃棄を進める。</p> <p>② 児童生徒にとって魅力のある学校図書館になるように図書館内の環境整備を進める。</p> <p>③ 学級文庫の設置を進めるなど、身近に本を手にとることができる読書環境を作る。</p> <p>④ 学校図書館の運営にあたっては、司書教諭が十分な役割を果たすことができるよう、図書館ボランティア等の協力を得て、常に人がいる学校図書館の実現を目指す。</p> <p>⑤ より充実した読書指導ができるよう、読みきかせ、ブックトークなどの読書指導方法を教員等が研修する。</p>				
実績結果	目標	令和6年度までに、中学校の学校図書館図書標準達成率を100%にする。 公立小中学校の図書館に整備すべき書籍数は、文部科学省の「学校図書館の充実のための指導資料」では、児童生徒1人あたり10冊以上を目安としている。			
	経費	R5年度予算：36万円 R6年度予算：15万円			
	実績	令和6年度、学校図書館図書標準達成率が前年度より増加しなかった。			
	課題等	中学生向けの専門性の高い図書が不足している。 図書館における学習環境整備について、生徒の意見が十分に反映されていない。			
	評価	<p>* 学校図書館は、児童生徒の学習や読書活動を支援する重要な場所であり、充実した図書館を整備することで、児童生徒の知的好奇心や想像力を育むことができる大切なものであるが、図書予算が安定的に措置されない。</p> <p>* 近年では電子書籍の利用も増えており、紙媒体の書籍だけでなく、この整備も重要になっているため検討を要す。</p>			
	方向性の判断 改善案等	<p>* 予算の確保を図り、必要な図書の購入を促進する。</p> <p>* 生徒の意見を積極的に聞き取り、学習に集中できる環境を整備する。</p>			

